

FUJITSU

取扱説明書
防災行政無線戸別受信機
CR-672B/CR-672C

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

本製品は、市町村デジタル同報通信システムを各家庭で受信するための防災行政無線戸別受信機です。放送があれば、自動的にスピーカーから音声を出力します。放送の聞きのがしを防止するため、録音・再生機能を備えています。自治体により、事前に送信された音声データを指定された時刻に放送する機能を備えています。停電時は、自動的に乾電池での動作に切り替わり、ライトが点灯します。CR-672Bは標準タイプ、CR-672Cは放送状態を外部に出力する接点出力タイプです。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

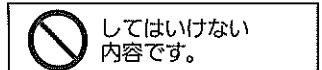


警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

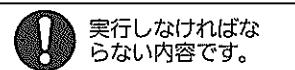


注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない 内容です。



実行しなければならない 内容です。

●本体の取り扱いについて



警告

■分解・改造をしない
火災や感電の原因になります。

■ロッドアンテナを目に近づけない
ロッドアンテナで誤って目を突くと、失明などのけがの原因になります。

■ぬらさない
火災・感電の原因になります。
●ぬらしたときは、電源プラグをコンセントから抜き、自治体にご連絡ください。

■浴室や加湿器のそばなど、湿気の多い場所や塩水などのかかるところで使用しない
火災や感電の原因になります。

■ほこりの多いところで使用しない
火災や感電の原因になります。

■スピーカーに耳を近づけない
緊急時等で最大音量となり、耳を痛め るおそれがあります。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

■电源プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまる、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●長時間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。



禁止

■雷のときは電源プラグ・電源コードをさわらない
火災や感電の原因になります。

■コンセント・配線器具の定格を超える使 い方や、AC100V以外での使用はしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■電源プラグ・電源コードを破損するようなことはしない（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）
痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●プラグやコードの修理は、自治体へご相談ください。

■同梱された電源コードは、他の製品に使用しない
火災や感電の原因になります。



必ず守る

■電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電、発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないで、自治体へご相談ください。

■煙が出ている、異常に熱い、変な臭いがするときは、電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く
火災や感電の原因になります。

●自治体へご相談ください。



禁止

■他の電源コードを使用しない
火災や感電の原因になります。

■指定した機器以外は接続しない
火災や感電の原因になります。

■磁気の影響を受けやすいものを近づけない
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。



必ず守る

■持ち運びにはロッドアンテナを収納する
けがの原因になります。



禁止

■本体にぶら下がらない
けがの原因になります。

■ロッドアンテナを持って持ち運ばない
けがの原因になります。

■本体が取付金具に取り付いた状態で、乾電池を交換しない
落下により、けがの原因になります。



必ず守る

■持ち運びにはロッドアンテナを収納する
けがの原因になります。

●電池の取り扱いについて



警告

■分解・改造をしない
分解すると電池内部の液が飛び出し、目に入ると失明などのけがの原因になります。

■+と-は正しく入れる
液もれや発熱の原因になります。

■指定以外の電池を使わない
新・旧電池や違う種類の電池と一緒に使用しない

■乾電池は充電しない



禁止

■加熱、水、火の中へ入れない

■電池は、火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など高温の場所で使用・放置しない

■ネックレスなどの金属物と一緒にしない

■被覆のはがれた電池は使わない
取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲破損の原因になることがあります。
万一、液もれが起こったら、自治体へご相談ください。

液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

正しくご使用いただくために

■設置について

・本製品は他の家電製品と離して使用してください。特にテレビとは同じコンセントから電源を取らず、できるだけ距離を離してください。また、本製品の電源スイッチを取り切りして、他の家電製品に影響がないことを確認してください。

・係員によって良好な受信ができるように設置した場合は、設置場所を変更すると受信できなくなることがあります。

■お手入れのしかた

・お手入れは、電源スイッチを「切」の状態にしてから行ってください。

・本体が汚れたときは、やわらかく乾いた布でふいてください。

・シンナー、ベンジンなどを使用すると、変質したり、塗料がはげたりすることがありますのでおやめください。

・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

■長期間使用しないとき

・長期間にわたりご不在になる場合などは、電源スイッチを「切」にして電源コードを外し、乾電池を本体から取り出してください。

※電源スイッチを「切」にしないで電源コードを外すと、自動的に内蔵の乾電池に切り替わり乾電池が消耗されます。

■本製品の廃棄について

・自治体へご相談ください。

付属品

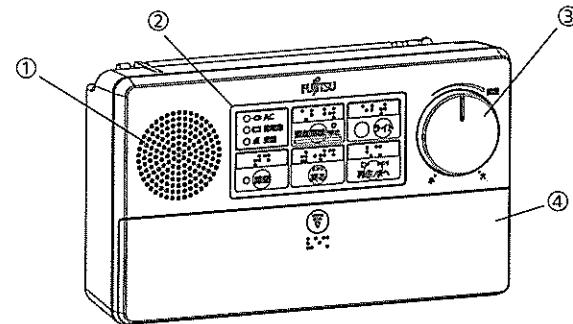
電源コード・・・1個

※付属の電源コードは本製品専用です。

取扱説明書（本書）・・・1冊

各部の名前とはたらき

●前面

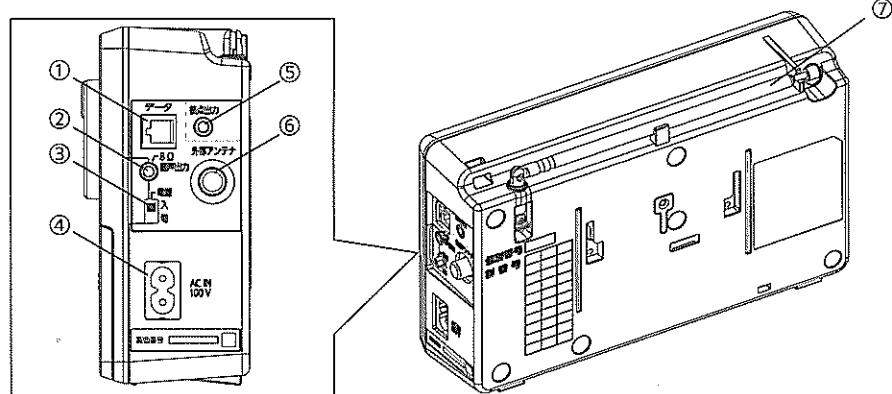


番号	名前	はたらき
①	スピーカー	音声を出力します。
②	操作パネルとランプ	「操作パネルとランプのはたらき」を参照願います。
③	音量調整ボリューム	大…音量が大きくなります。 小…音量が小さくなります。
④	電池ふた	乾電池交換のときに使用します。

重要

・緊急性の高い放送を受信した場合は最大音量となり、ライトが点滅します。音量が大きすぎるときは「緊急解除／停止」キーを押してください。通常の音量に戻ります。

●側面および背面



番号	名前	はたらき
①	データ端子	文字情報表示装置などの外部機器を接続します。
②	8Ω音声出力端子	外部スピーカーを接続します。（Φ3.5mmミニジャック）
③	電源スイッチ	電源の入り切りを行います。
④	AC IN 100V	付属の電源コードを差し込みます。
⑤	接点出力端子	標準タイプ：接点出力端子はありません。 接点出力タイプ：接点出力端子はありません。
⑥	外部アンテナ端子	外部アンテナを接続します。
⑦	ロッドアンテナ	電波を受信します。

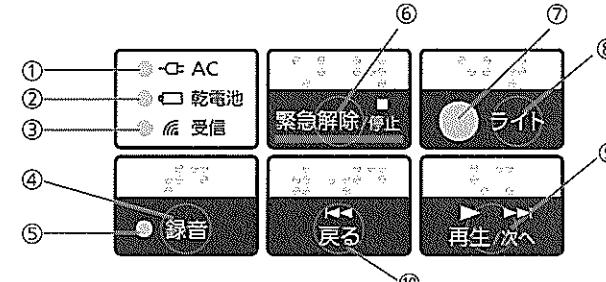
※各部の名前の縦掛け部分は、本体に記載されている表示内容です。

お願ひ

データ端子/接点出力端子には、指定した機器以外を接続しないでください。

取り付けは自治体へご相談ください。

●操作パネルとランプのはたらき



番号	名前	はたらき
①	ACランプ	緑点灯・AC100Vでの動作中
②	乾電池ランプ	赤点灯・乾電池の動作中 赤点滅・乾電池が消耗している、または乾電池が入っていないとき ※1 消灯・AC100Vでの動作中で、正常な乾電池が入っているとき
③	受信ランプ	緑点灯・音声放送を受信中 緑点滅・データを受信したとき（3回点滅）、音声データを更新しているとき、指定された時刻に放送する音声データがないとき ※2 赤点滅・屋外の場合 消灯・屋内の場合
④	録音キー	留守録音の設定または解除を行います。受信中に押すと、放送内容を手動で録音します。